

3 魚津市（2校）

チャレンジ10通信

- ・ 道下小学校
- ・ 経田小学校

学校名	魚津市立道下小学校		
担当推進員	松井 龍二 さん、八倉巻 正臣さん		
取組み期間	令和3年7月22日～8月31日	参加児童数	50 人

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 令和3年6月15日（火）14:00～14:55

○使用教材

自作パワーポイント

宇宙からの夜景・・・日本、世界 ポスター

財団から借用・・・地球バルーン、写真パネル3枚

○説明内容など

自作パワーポイントを基に

1. 地球温暖化ってどんなこと？
2. どのようなことがおきているか？
3. 私たちにできること！食品ロス解説。
4. チャレンジ10の取り組み説明

質問とクイズで児童と会話織り交ぜ授業を進める。

写真パネル、地球儀バルーンを掲げ注意を喚起！

我が家の環境大臣任命証を代表2名に手渡し活動意識啓蒙。

環境チャレンジ教室（後編）

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止

【環境チャレンジ教室の様子】



推進員から児童のみなさんへのメッセージ

松井推進員：

家族みんなでチャレンジご苦労様。一人一人の力は小さいけど、クラスみんなの力が集まると大きな成果になることを知り、無理をせずに無駄を無くすことを一つでも続けて取り組むことをお願い！次の世代にこの地球を守るため。

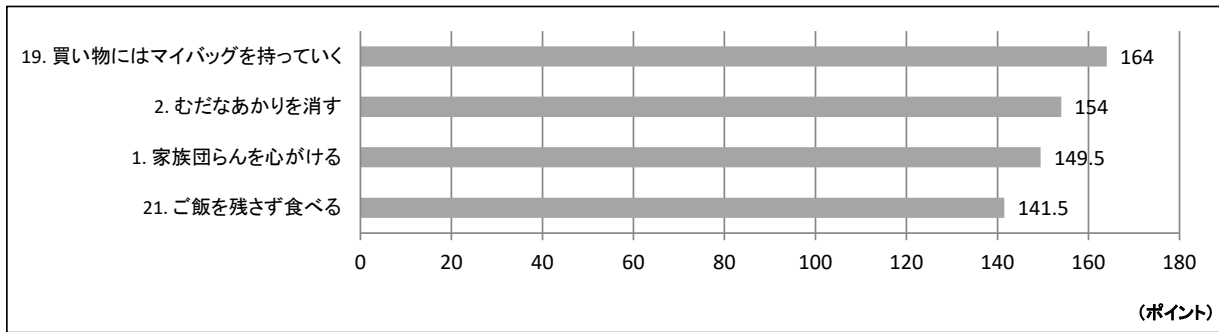
八倉巻推進員：

チャレンジ10で学習したことを思い出し、自分でできることから取り組んでいってください。

道下 小学校のみなさんへ

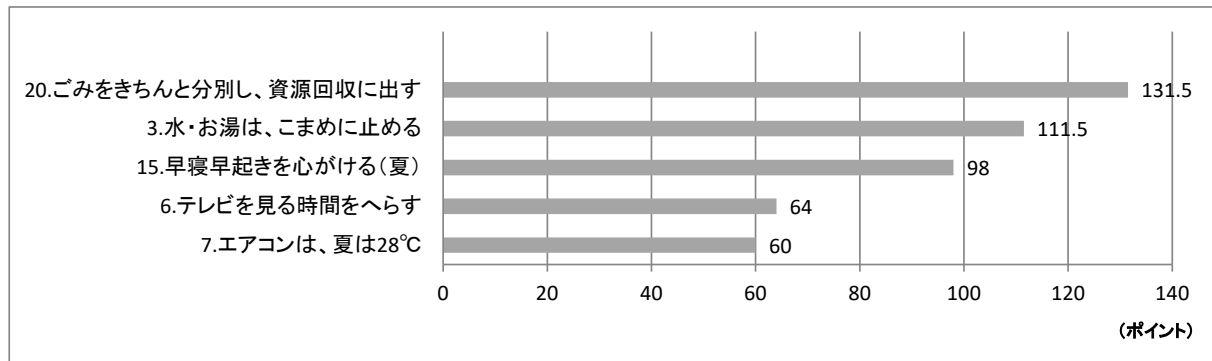
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、お知らせします。

1. 「かならずチャレンジ(4つのとりくみ)」がんばり度ランキング (※ポイント制)



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度上位ランキング (ポイント制)



2. みんなでへらした地球をあたためるガス (二酸化炭素) 約 1,581 kg

とりくみの効果 (目安)



■ サッカーボールで例えると・・・

約 158,129 個分

※サッカーボール1個(体積)は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 113 本分

※大きく成長した杉の木(50年で高さが20~30m)は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。(参考：地球温暖化防止ポータルサイト)



■ 節約できた金額は・・・

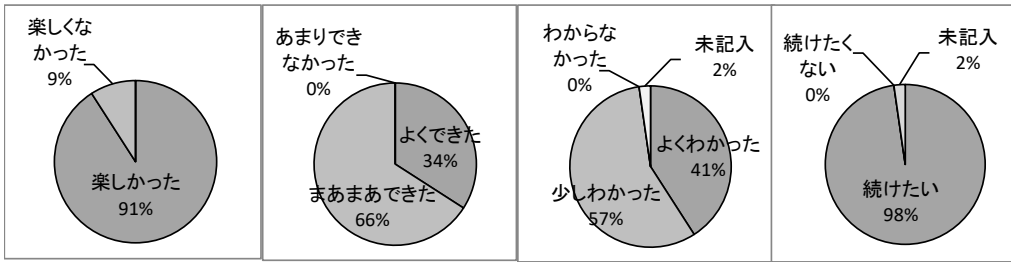
約 134,960 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> 声をかけ合ってコンセントをぬいたり、ごみを分別した。 ごみをへらすために紙パックなどをリユースした。 テレビを見る時間をへらして外で遊ぶ時間をふやした。 じゅう電器を使いっぱなしにしない。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要ないものは買わない。 ティッシュのむだ使いをしない。 ペットボトルのごみをへらす。 自分の食べる量を考えてとる。

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

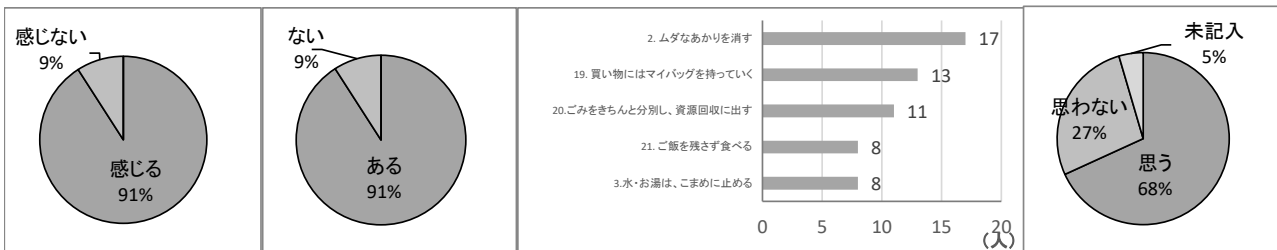


〇感想やがんばりたいこと

- これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けようと思いました。
- 地球温暖化防止は節約などにも関わっているので、家族で助け合いながらやっていきたいです。
- これからもごみの分別をがんばろうと思いました。
- ゲームの時間をこれからもへらしていきたいです。
- ごみを今よりももっとへらす工夫をしたい。
- これからも地球温暖化のことを考えて生活しようと思いました。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



〇感想や意見

- 保冷ポットにお茶をつかったことで、冷蔵庫の開閉を減らしました。
- エアコン設定は28℃だと暑かったのですが、扇風機を使って部屋の中の空気を涼しくしました。
- みんなで声をかけ合って、チャレンジ10をした事で家族でエコに対する意識が高まった。これからも続けていきたいと思う。
- なるべく家にいる間は同じ部屋ですごし、節電を心がけるようにした。
- 分かりやすい場所にとりくみシートを貼り、毎日チェックできるようにしました。シールを貼って楽しく環境対策ができました。

これからもチャレンジ10のとりくみを続けましょう！



学校名	魚津市立経田小学校		
担当推進員	松本 優子 さん		
取組み期間	令和3年7月19日～8月15日	参加児童数	31 人

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 令和3年7月9日（金）13：50～15：25

○使用教材

自作パワーポイント、昔のおもちゃ

○説明内容など

- ・ 温暖化のメカニズム・温室効果ガス説明
- ・ これからの現状を踏まえ、対策、SDGs等
- ・ 今起きていることを対比説明、（イラスト）理解を促し、皆が（これから）どうすれば良くなるのか（すべきなのか）提示
- ・ 環境大臣任命式、チャレンジ10取組みの内容説明
- ・ Quiz、昔のおもちゃ（けん玉、コマ）、発電ラジオ体験

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 令和3年11月11日（木）9：20～10：05

○使用教材

自作パワーポイント、ねこ田係長、手動発電懐中電灯

○説明内容など

- ・ 前編の温暖化メカニズム、温室効果ガス等影響についてのふりかえり
- ・ とんちクイズ、チャレンジ10取組み結果のふりかえり
- ・ これからの継続を促し、自分のため、地球を守る大切さを仕えた。
- ・ ねこ田係長体験、懐中電灯発電競争、オリパラ写真、ポスター掲示

【環境チャレンジ教室の様子】



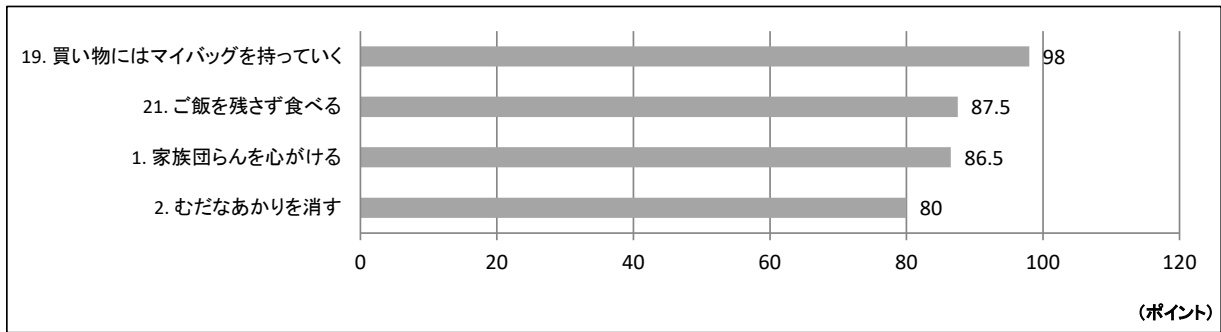
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

他人のアクションを待つ自分が様子見で行動を決めるのではなく、正しい・良いと判断したら貫いて美しい地球、富山を守ってほしいと切に望んでいます。

経田 小学校のみなさんへ

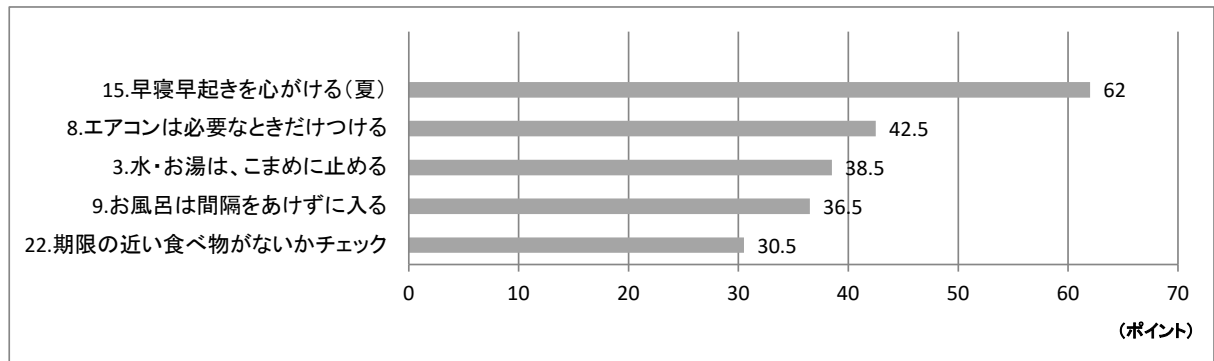
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、お知らせします。

1. 「かならずチャレンジ(4つのとりくみ)」がんばり度ランキング(※ポイント制)



※ポイント制: 「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度上位ランキング(ポイント制)



2. みんなでへらした地球をあたためるガス(二酸化炭素) 約 967 kg

とりくみの効果(目安)



■ サッカーボールで例えると・・・

約 96,680 個分

※サッカーボール1個(体積)は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 69 本分

※大きく成長した杉の木(50年で高さが20~30m)は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。(参考:地球温暖化防止ポータルサイト)



■ 節約できた金額は・・・

約 96,618 円

3. 工夫したこと

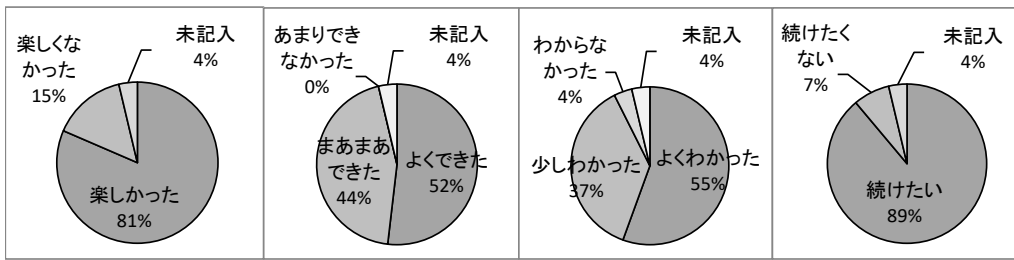
○工夫したこと

- ・トイレの流す水のレバーの大と小を使い分けた。
- ・お互いに声をかけ合って、人の行動を注意して、それを直すことができた。
- ・冷そう庫から物を出してすぐしめた。
- ・エアコンをつける部屋は一つにして、その部屋に家族みんなが集まるようにした。

など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

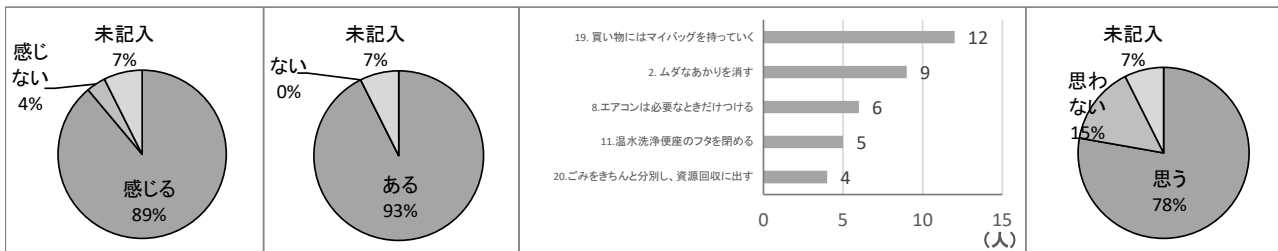


〇感想やがんばりたいこと

- これからも家族と声をかけ合って続けていきたい。
- 「まあまあできた」シールが多かったり、「できなかった」シールがある目当てもあったので、もう少しがんばりたい。
- 地球温暖化が進まないように、これからはしっかり取り組みたいです。
- 地球温暖化をもっと詳しく知りたい。
- この取り組みをして、地球温暖化について知り、地球温暖化を止めるにはどのようなことをすればよいのか考えることができた。
- 環境にやさしい行動は、意外と簡単にできるものだったので、これからも続けられそうだと思います。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識が高まったと思いますか？
 ②習慣化した取り組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取り組みにより、家計の節約になったと思いますか？



〇感想や意見

- この活動を通して子供たちの環境への意識が高まり良かったと思います。
- 日常的に取り組んでいたものも多く、これからも続けていきたいと思えます。
- エアコン設定28℃を試しましたが、暑くて途中で断念しました。
- 家族で声をかけ合いながら楽しく取り組むことができました。
- 夏だからこそ節約できることがたくさんあって、家族みんなでできてよかったと思う。
- ペットボトルや空き缶は資源回収へ持って行くようにしました。
- 定期的にとりくみノートを見て確認することにより、意識が高まったと思えます。

これからもチャレンジ10のとりくみを続けましょう！

